

下水道管路施設を取り巻く現状

管路管理業務においては

「ヒト」、「モノ」、「カネ」の問題が深刻化する。

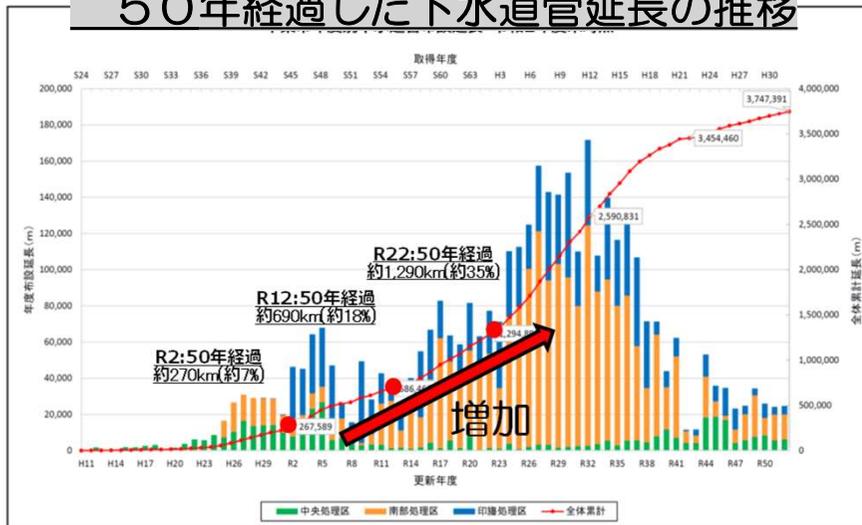
ヒト: 管理に係る職員数の不足

◎管路管理業務に必要な人員の不足

モノ: 老朽化施設の増加

◎10年後には50年経過の下水道管が**全体の約20%**

50年経過した下水道管延長の推移



◎直近3ヶ年の要望件数

年度	要望件数
H30	901
R1	1,080
R2	1,047



令和元年9月17日
緑区あすみが丘道路陥没事故



限られた人員や予算の中で、
今後も市民に対し、安定的な
下水道サービスが提供できる
のか懸念される



民間事業者の技術力・ノウハウを活用

カネ: 厳しい経営環境

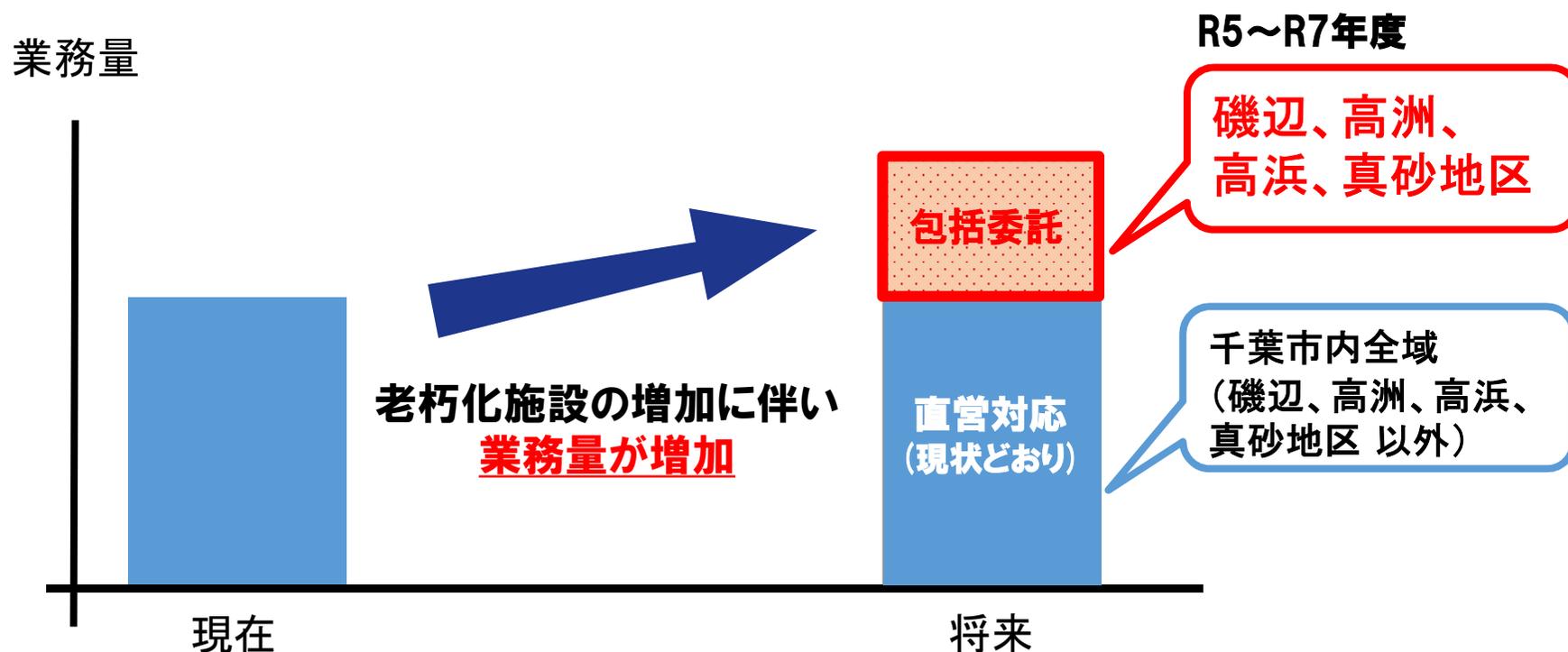
◎人口減少による使用料収入の減少

包括的民間委託を導入し、持続的かつ
効果的・効率的な管路管理を目指す！



包括的民間委託で期待される効果

老朽化施設の増加に伴い、住民対応等の業務量増加が見込まれる。
その業務量の増加に対して、包括的民間委託を導入することで、
業務の効率化及び住民サービス水準の向上が期待できる。
※今後、エリアを拡大していくにあたり、今期(R5~R7年度)は試行的
に磯辺、高洲、高浜、真砂地区を先行して選定させていただきました。



対象とする業務内容

・住民対応業務

・要望受付、現地確認：市民からの**要望**を受付し、**現地確認**

⇒ **従前**：市直営対応

※24時間365日連絡可能な体制とする

・清掃業務：本管・取付管・公共枿・人孔等の**調査・清掃**

・修繕業務：本管・取付管・公共枿・人孔等の**維持補修**



・計画的業務

・管渠内調査：ストックマネジメント計画に基づく**TVカメラ調査等**

※本管及び人孔(蓋を含む)を対象とし、調査延長は**約40Km**(3ヶ年)を想定

住民対応業務イメージ

(包括委託エリア内)

【現在】



【導入後】



- 要望受付
 - 現地確認
- 下水道維持課【本管】
土木事務所【取付管】

清掃業務
(単価契約)

修繕業務
(単価契約)



A社



B社

- 要望受付
- 現地確認
- 清掃業務
- 修繕業務



包括業者

ワンストップ
で対応可能!

対象区域図

